

Bike New York 観光編

5月4日（金）～8日（火）で当院のスポーツイベント（スポーツクリニックとして、自ら様々なスポーツにチャレンジするイベント）として、岩井一訓（副院長・診療放射線技師）と長谷拓也（理学療法士）がバイクニューヨークに参加してきました。その際、観光する時間がありましたので、一部、紹介したいと思います。

ニューヨーク 1 日目

日本時間の朝 6 時に病院を出発。福岡空港 8 時の飛行機で羽田空港へ。そこからリムジンバスに乗り、東京ディズニーランドを横目に見ながら成田空港へ。ゴールデンウィークのまっただ中だったので、福岡空港-成田空港便の飛行機が取れず、このルートになりました。5月4日午後3時10分の飛行機でニューヨークに出発しました。ニューヨークはジョン・F・ケネディー空港に現地時間5月4日午後3時20分到着。???フライト時間10分??実際は日付変更線をまたぐこと、時差が-13時間（日本の半日遅れ）あるので、フライト時間は13時間でした。



飛行機の中では、映画を観たり、本を読んだり、機内食を食べたり、仮眠を取ったりと充実した時間を過ごす予定でした。が、とにかくフライトの時間が長く、足はむくんで、おしりは痛くなり、結構大変でした。当院で手術を受けられた患者さんに深部静脈血栓症対策を行っているのですが、自分も、足を動かしたり、足をマッサージしたりしながら対策を行い、長い飛行機の旅を体感しました。

ニューヨークに着くとバスに乗り込み、ホテルに向かいました。空港からニューヨークの市内に入っていくにつれ、今までテレビでしか観たことがなかった町並みが近づいてきました。その時は何とも言えない感覚で、また、ニューヨークに来たんだあという実感もしました。また、小さな広場や小



学校のグラウンドには必ずといっていいほどバスケットゴールがあり、小さい子から大人までがバスケットをしていました。バスケットはアメリカを代表とするスポーツのひとつだとまじまじと感じました。



ホテルには夜の7時30分頃到着。この時期の夜の7時30分はまだ外が明るかったです。8時にホテルの近くのレストラン（フーターズ）に行きました。フーターズの定番と言えば、ホットパンツ姿のウェイトレスさんと激辛チキン。ウェイトレスさんと写真を撮りたかったのですが、断られてしまい、ショックでした。また、チキンの辛さは、「マイルド（甘



め)」「ミディアム（普通)」「ホット（辛口)」「3マイルアイランド（原子力発電所事故を表現した辛さ)」「911（救急車を呼ぶほどの辛さ)」から選ぶことが出来ました。もちろん一番辛い「911」を食べました。口から火を噴きそうで、汗びっしょりになり、翌日はおしりがずーっとヒリヒリしていました。

食事の後は、夜のニューヨークの散歩です。まず、タイムズスクエアにいきました。その中心の電光掲示板には、日本企業の「東芝（TOSHIBA）」の看板がありました。その看板の契約金は1月あたり2500万円～4000万円とのうわさで、金額にもびっくりしました。



次に、クライスラー・ビルを見ながら、グランドセントラルターミナルに行きました。そこは、駅とは思えない建物で、天井がものすごく高く、そこには星座図があり、また、時計台や大きなアーチ状の窓がありました。

次に、エンパイア・ステート・ビルに行きました。そこで、入口から入ろうとすると、体の大きい黒人の方から声をかけられ、意味がすぐに理解できず、怖い人に絡まれたと思い無視して立ち去ろうとしました。しかし、何度も何度も声をかけられ、なんか怖い人ではなさそうで、実際よく聞いてみるとエンパイア・ステート・ビルの職員でした。ビルの入場券は、職員が歩き回りながら売っていて、日本の感覚と少し違いました。パイア・ステート・ビルに上る前には飛行機の保安検査所と同じよ



うなチェックがあり、それを抜けて、ビルの上へと上がっていきました。ビルの上からの眺めは最高で、ニューヨークの夜を独り占めしたみたいに一望出来ました。



最後に、ニューヨーク市私立図書館の前を通過して、夜中の1時30分にホテルに戻りました。そのニューヨーク市

私立図書館は様々な映画（ディ・アフター・トゥモローやSATC）に使われていて、夜だったため中には入れませんでした。よくニューヨーカー達が階段に座っているのを見て、真似をして写真を撮ってみました。



ニューヨークの街中は夜中（深夜1時頃）でも多くの人が出歩いている、眠らない街なんだと思いました。

ニューヨーク2日目です。

朝7時からセントラルパークへ散歩に出かけました。この日は曇りの天気で、結構肌寒く感じました。セントラルパークでは朝早くから散歩をしたり、体操、野球をやっている人が多く見られました。セントラルパークは、南北に4Km、東西に0.8Kmある、とても大きな公園です。自分達は公園の地図を見ながら散歩したのですが、公園内の道はくねくね曲がっていて、曲がる予定の道が、曲がれなかったり、なかなか目的の場所にたどり着きませんでした。やっとの思いで公園内、1つめの目的地ストロベリーフィールズとダコタハウスに着きました。



ダコタハウスはジョンレノンがこの建物の玄関先で射殺されたところで、そのジョンレノンが散歩していたセントラルパーク内に、ストロベリーフィールズとしてオノヨーコがイマジンの言葉を刻んだモニュメントを作りました。



散歩で次に向かったのが、世界最大の恐竜化石のあるアメリカ自然史博物館、そして古代エジプトの秘蔵から近代絵画までが展示されているメトロポリタン美術館です。朝早かったため開いてなかったのので写真だけ撮りました。どちらもすごい建物でした。



散歩の後はニューヨークの大定番、自由の女神に行きました。人気のスポットだけあって、自由の女神行きのフェリーは大混雑でした。また、フェリーに乗る前には、エンパイアステートビル同様、保安検査がありました。フェリーで約15分、自由の女神のあるリバティ島に到着。早速見に行きましたが、自由の女神はすごく大きく、写真を撮るのが大変でした。世界中の観光客が大勢いる前で、自由の女神と同じポーズで写真を撮るのはすごく恥ずかしかったです。自由の女神からの帰りのフェリーではエリス島を経由して、ニューヨークに戻るのですが、そんなことは全く知らず、フェリーがエリス島に着いたのをニューヨークに帰ってきたと思い込み、フェリーを下りました。英語があまり得意でない自分たちは前の人が進むままに着いていくと、ニューヨークでは見たことがない建物が…。こんな建物あったかなあ、と思いながらも入っていき、次の目的地に行くために、すぐ出口を探しました。しかし、次の目的地の方向に向かっても海が見え、違う方向を見ても海が見え、360°見渡しても海でした。そこではじめて、ここはニューヨークじゃない、と気づき、あわてて次のニューヨーク行きのフェリーに乗り込みました。やっぱり、英語が聞き取れないとこんなことが起こるんだなあと再認識させられました。



ニューヨークに戻り、次に向かったのは、ワールドトレードセンター跡地です。今、そこには911メモリアルパークが作られていて、そこに入るためには事前にウェブサイトからビジターパスの申請をしなければなりません。しかし、そのことを知らずに、直接そこに行ってしまった。もちろん入れません。「チケットは売ってないの？」と聞いたところ、「チケットは売ってない。しかし、ここから少し離れたところに事務所がある。そこで貰える。」とのこと。そこで歩いて5~10分のところの事務所に行くと、長蛇の列。そこで募金をした人にチケットを配っていました。15分くらい並んだ後に、募金しようやくチケットをゲット。しかし、そのチケットでは15:00以降しか入れないと記載。2時間ほど時間があつたため、その間にバイクニューヨークのエキスポ会場に行くことにしました。

エキスポ会場ではバイクニューヨークのオフィシャルTシャツやグッズが売っており、またその他に、スポーツドリンクの試飲コーナーや自転車のパーツ屋がところ狭しと並んでいました。ステージも設けられていてお祭りモード一色でした。明日のバイクニューヨークの期待がさらに高まってきました。



その後再び 911 メモリアルパークへ行きました。911 メモリアルパークの入場の時もエンパイア・ステート・ビルの時同様、保安検査所があり、持ち物チェック等が行われました。アメリカのテロに対する対策がすごくされてると感じた瞬間でした。中に入ると、崩壊したツインタワーの跡地には巨大なプールが作られていて、プールの壁面からは滝のように水が流れ落ち、プールの周りには犠牲者



2983 名の名前が刻まれていました。流れる水の音を聴くと、何とも言えない気持ちになり、犠牲者に対する悲しみとテロの無い世界への思いが強まりました。また、911 メモリアルパークの隣には新しいビルが建設途中で、タワー1 が完成すると高さが 1776 フィート (541m) になり、アメリカが独立した 1776 年にかけてあるとのことでした。



そのあと、ニューヨークの代表的な教会の 1 つである、セントパトリック教会に行きました。建物もすごく大きく、中もすごく広かったです。圧巻の一言でした。そこで、2 ドルでろうそくを買い、お祈りしてきました。教会に慣れていない自分達は、ろうそくに火を灯した後両手を合わせようとしてしまいました。宗教が明らかに違います。



その帰り道、映画、「ティファニーで朝食を」で有名なティファニー本店の前を通りホテルに帰りました。

夜の食事は T.G.I.FrIDAY に行き食事をしました。T.G.I.FrIDAY は「Thank Goodness It Friday」で、ここに来れば毎日が金曜日の気分 (明日は休み!!) になれるという意味です。そのレストランは TV が数台あり、アメリカを代表するスポーツ NBA (バスケットボール) MLB (メジャーリーグ) が放送されていて、スタッフもお客もパワフルで、いかにもアメリカらしい雰囲気のレストランでした。



バイクニューヨーク最終日です。



本日は帰国日です。10:30 にホテルを出発予定でしたので、朝 7:00 から 2 日目同様セントラルパークに散歩に行きました。本日は平日だったにも関わらず、多くの方が散歩されていました。とくに犬を連れての散歩が多く、あちらこちらで犬が走り回っていました。また、誰もが使用できるようなバレーコートがあり、ニューヨーカー達が早朝からバレーで汗をかかれています。そして、パーク内の回転木馬（メリーゴーランドみたいな物）を見にいったのですが、朝早いから、やっぱりクローズされていました。



次に朝ご飯を食べにホテル近くのサンドイッチ屋さんに行く予定でした。今回も 2 日目同様、パーク内で道に迷いました。パークからうまく脱出できたと思ったら全然違う場所から脱出していて、大回りして朝食予定場所に向かうことになりました。しかし、大回りしたことで、クリストファーコロンバスすなわち、ニューヨークの出発点（ニューヨークの場所の基点、東京でいう日本橋）を見ることが出来ました。



朝食後、10:30 に空港に向かいました。空港に向かうバスの中から外を眺めると、ほとんど昨日自転車で走った場所で、「ここは知ってる！」みたいな大げさですがそんな優越感がありました。

帰りの飛行機も行き同様、13 時間ほどの旅。長いフライトも何とか終わり、無事福岡に帰りました。